

i-Construction 推進に係る講習会等補助業務仕様書

1 業務の名称

i-Construction推進に係る講習会等補助業務

2 業務目的

本業務は、広島県内の中小建設事業者やICT活用工事の経験の少ない技術者が、i-Construction に対する理解を深めるとともに、3次元データを取り扱うことのできる能力を習得するため、広島県が実施する講習会及び現場見学会の運営を補助することを目的とする。

3 業務期間

令和7年7月22日から令和8年3月19日まで

4 業務内容

(1) 講習会運営補助

令和7年度については、下記セミナー等を予定している。

●ICT活用技術体験セミナー

内 容：市町発注工事を受注する建設事業者向けのICT活用工事に取り組むための動機づけや導入の心理的ハードルを下げることを目的とした講習会

開催予定時期：令和7年8月～令和8年1月（予定）

開催場所：対象市町（3市町を想定）

開催回数：3回

募集人数：各回20名程度（合計60名程度）

講習対象者：建設事業者に在籍する技術者

●ICTチャレンジ実践講座

内 容：県工事を受注する建設事業者向けの「施工現場へのICT活用」など初級者が現場実践に必要な基礎的な知識の習得を目的とした講座

開催予定時期：令和7年8月～令和8年1月（予定）

開催場所：西部建設事務所管内、東部建設事務所管内、北部建設事務所管内

開催回数：6回（各管内2回を想定）

募集人数：各回20名程度（合計120名程度）

講習対象者：建設事業者に在籍する技術者

●ICTステップアップ実践講座

内 容：県工事を受注する建設事業者向けの「3次元出来形計測・成果作成」などICT活用工事経験者の技術力向上に資することを目的とした講座

開催予定時期：令和7年8月～令和8年1月（予定）

開催場所：西部建設事務所管内、東部建設事務所管内、北部建設事務所管内

開催回数：3回（各管内1回を想定）

募集人数：各回20名程度（合計60名程度）

講習対象者：建設事業者に在籍する技術者

各セミナー等の共通業務として、①～⑤を想定している。

① 開催案内のリーフレット作成

- ・関係団体向けに開催を周知するリーフレットを作成する
- ・リーフレットはワード又はパワーポイントにより作成すること
- ・リーフレットはA4版片面1枚とすること
- ・リーフレットのオリジナルデータは発注者へ納品すること

② 講習会会場準備

- ・講習会受講申込webページを作成し、受講希望者の受付及びとりまとめを行う
- ・発注者から指示された日時、開催場所周辺の会場を予約する
- ・講習会の会場設営及び片づけを行う
- ・講習に必要なプロジェクター、スクリーン、マイク等を準備する
- ・会場の借り上げ、備品に要する費用は受注者が支払うこと。なお、費用については変更契約の対象とし、請求書の写し等を発注者へ提出すること

③ 講習会等運営補助

- ・発注者から提供を受けた講習会資料（50枚を想定）を各回25部（合計300部）印刷する
- ・受講者の受付名簿を作成し、当日の受付を行う
- ・講習会の写真撮影を行う
- ・受付名簿及び写真データは発注者へ納品すること

④ アンケート作成・集計・とりまとめ

- ・講習会受講者に対するアンケートを作成する
- ・アンケートの内容については、発注者と協議すること
- ・講習会において受講者にアンケートを配布する
- ・講習会終了時、受講者からアンケートを回収する
- ・アンケートをとりまとめた後、受講者の意見を分類し発注者へ報告すること
- ・アンケートのとりまとめ結果、受講者の意見分類等のオリジナルデータ（エクセル）を発注者へ納品すること

⑤ 講師

- ・講師派遣の依頼は発注者が行うとともに、日程や講習内容等も発注者が事前に講師と調整する
- ・講習会において使用するPCやCADソフト、測量機器等については、講師が準備する
- ・講師派遣に係る費用（謝金、交通費）及びPCやCADソフト、測量機器等の使用に要する費用（以下、「講師費用」という。）は、当該業務受注者から講師へ支払うこととし、講師費用は350万円（税込）として見積書に見込むこと

- ・講師費用については、講習終了後に講師から提出された請求書額に応じて変更契約の対象とする

(2) 現場見学会運営補助

開催予定時期：令和7年8月～令和7年12月（予定）

開催場所及び回数

下表の「会場となる市町（想定）」の中から、各建設事務所等において各1回開催する予定である。

建設事務所等	会場となる市町（想定）	建設事務所等での実施回数
西部建設事務所	広島市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町	1回
西部建設事務所呉支所	呉市	1回
西部建設事務所廿日市支所	大竹市、廿日市市	1回
西部建設事務所安芸太田支所	安芸太田町、北広島町	1回
西部建設事務所東広島支所	竹原市、東広島市、大崎上島町	1回
東部建設事務所	福山市、府中市、神石高原町	1回
東部建設事務所三原支所	三原市、尾道市、世羅町	1回
北部建設事務所	三次市、安芸高田市	1回
北部建設事務所庄原支所	庄原市	1回
広島港湾振興事務所	広島市、江田島市	1回
合 計		10回

開催回数：10回

募集人数：各回20名程度（合計200名程度）

講習対象者：中小建設事業者やICT活用工事の経験の少ない技術者、県及び市町の土木技術職員

① 開催案内のリーフレット作成

- ・関係団体向、県及び市町向けに開催を周知するリーフレットを作成する
- ・リーフレットはワード又はパワーポイントにより作成すること
- ・リーフレットはA4版片面1枚とすること
- ・リーフレットは会場ごとに作成（合計10パターン）することを想定している
- ・リーフレットのオリジナルデータは発注者へ納品すること

② 現場見学会準備

- ・現場見学会参加申込webページを作成し、受講希望者の受付及びとりまとめを行う
- ・現場見学会に必要なマイク、スピーカー等を準備する

③ 現場見学会運営補助

- ・発注者から提供を受けた現場見学会資料（10枚を想定）を各回30部（合計300部）印刷する
- ・見学者の受付名簿を作成し、当日の受付を行う
- ・現場見学会の写真撮影を行う
- ・受付名簿及び写真データは発注者へ納品すること

④ アンケート作成・集計・とりまとめ

- ・講習会受講者に対するアンケートを作成する
- ・アンケートの内容については、発注者と協議すること
- ・講習会において受講者にアンケートを配布する
- ・講習会終了時、受講者からアンケートを回収する
- ・アンケートをとりまとめた後、受講者の意見を分類し発注者へ報告すること
- ・アンケートのとりまとめ結果、受講者の意見分類等のオリジナルデータ（エクセル）を発注者へ納品すること

5 成果品

次の成果品を電子媒体で納品すること。

- ・リーフレット（オリジナルデータ）
- ・講習会・現場見学会状況の写真（JPEG）
- ・アンケート調査とりまとめ及び意見分類（エクセルデータ）

6 その他

- （1） 受注者は調査職員との密接な連携のもとに業務を進めること。
- （2） 受注者は適切な人員を配置し、誠実に企画運営に当たること。
- （3） 受注者は、業務遂行上必要と認められるものであって、本仕様書の解釈に疑義を生じた事項及び本仕様書に明記していない事項は、発注者と協議すること。
- （4） 成果品の著作権は全て広島県の帰属とすること。